
三井造船、5.6万重量トン型ばら積み貨物船を引き渡し

Edited By LogisticsToday On 2010/11/25

三井造船は25日、玉野事業所で建造していたパナマのホワイトアプリコット社向け5万6000重量トン型ばら積み貨物運搬船「フォーチュンバード」を完成し、同事業所で引き渡した。フォーチュンバードは、7万立方メートルを超える大容積貨物艙を備えた5万6000重量トン型ハンディマックスバルカーで、同型船114隻目の竣工。三井造船では、竣工済を含め160隻の受注を達成している。

■主要目

全長：189.99メートル

長さ（垂線間）：182.00メートル

幅（型）：32.26メートル

深さ（型）：17.90メートル

総トン数：3万1248トン

載貨重量トン数：5万5640メトリックトン

主機関：三井-MANB&Wディーゼル機関6S50MC-C1基

連続最大出力：9480キロワット×127.0回転/分

航海速度：14.5ノット（常用出力）

最大搭載人数：24人

船級：KR

船籍：香港

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/6978>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.